

事業所名 多機能型事業所ほくよう (児童支援発達)

## 支援プログラム

作成日

2025年

1月

10日

法人(事業所)理念		地域社会に生かされている一人の人間として、自分に与えられた能力を十分に地域社会に還元する						
支援方針		ご利用児(こども)たちのどんな小さなことでも成功体験や笑顔につながるように環境を整える。また支援を提供する。短時間でも何かひとつでも出来て良かったと思えるように支援する。医療的ケアの提供を行い、医療的ケアが必要な児童とその家族の地域での生活を支える。						
営業時間		平日 学校休日	9 8 時	00 30 分から	18 17 時	30 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	体調管理・バイタルチェック・全身状態の観察・吸引・呼吸器の管理・カフアシストの実施・導尿・薬の投与・経管栄養への対応・必要時の軟膏等の塗布・その他必要な医療的ケア・児童に合わせた支援の提供。また、児童にあった動作を見つける→経口摂取への対応また経口摂取の練習(摂食動作の練習)・排泄支援(トイレトレーニング含)・入浴支援・口腔内のケア(口腔ケア・口腔マッサージ等)・個人の発達にあった支援を行い、成長発達を促す。						
	運動・感覚	関節可動域訓練・側弯の予防や維持・股関節脱臼の防止・座位の練習・立位保持の練習(立位装具や短下肢装具の使用含む)・寝返りの練習・自力移動の練習等の生活動作へのアプローチ・固有感覚・皮膚感覚へのアプローチ(体操、ダンス、マッサージ、感覚あそび等)・粗大運動の実施(バランスボール、シーツブランコ等)・指先を使用する微細運動の実施(製作活動や手指を使う運動等)・PT、OTのリハビリ・プール療法の実施・音楽療法の実施・個人の発達にあった支援を行い、成長発達を促す。						
	認知・行動	活動や遊び、生活動作の中で、数字や言葉等の理解に繋げる。また、新規の人、新規の場所に遭遇した際に、過敏に反応せず、理解し受け入れができるように成長発達に合わせ支援する。・過敏なことへのアプローチ(活動、遊び、生活動作の中で生じる様々な音等の感覚等)・多くの他児や異年齢の児童や職員との日常的な挨拶や交流。外出活動、近隣の方との交流。・慣れている場所、家以外の場所、家族以外の人や場所で落ち着いて過ごせるように支援する。絵カード等の使用・個人の発達にあった支援を行い、成長発達を促す。						
	言語コミュニケーション	声や支援、仕草、絵カード等の言語または、非言語コミュニケーション等を使用したコミュニケーション方法への支援。個人にあったコミュニケーション方法を獲得できるように支援する。本人の気持ちをくみ取りながら、その内容を代弁する、または本児自身で発することができるようになるための支援、またはその方法の獲得できるよう支援する。・絵カード等の使用・個人の発達にあった支援を行い、成長発達を促す。						
	人間関係社会性	物のやり取り、挨拶、日直、集団活動を通じて、人と関わることの楽しさやルールを身につける。活動、遊び、生活動作のなかで、他児と共同作業等を行う中で、お友達の存在を意識できるように支援する。慣れている場所、家以外の場所、家族以外の人や場所で落ち着いて過ごせるように支援する。絵カード等の使用・個人の発達にあった支援を行い、成長発達を促す。						
家族支援		保護者との情報共有、連携・保護者面談・関係機関との連携、情報共有、情報交換・子育て支援相談・就学に向けての相談や情報提供等・入浴サービスの実施		移行支援		情報共有や移行先(保育所、こども園、幼稚園等)の相談や移行先への情報提供。就学に向け、相談員や保護者、関係機関、就学先との連携(情報交換、情報共有)。		
地域支援・地域連携		地域との交流や関係機関との連携・本人、保護者の思いに寄り添い地域で安心した生活が継続できるように支援する。		職員の質の向上		法人内での定期的な内部研修の実施(月1回あり。法定研修含)。法人内の専門職により研修の実施(介助技術、摂食動作介助等)・新人研修の実施・外部研修への参加。		
主な行事等		お花見・卒業入学を祝う会・母の日・父の日・七夕・水遊び・敬老の日・ハロウィン・クリスマス会・お正月遊び・節分・お雛まつり・保護者参加行事など						

事業所名

多機能型事業所ほくよう（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

2025年

1月

10日

法人（事業所）理念		地域社会に生かされている一人の人間として、自分に与えられた能力を十分に地域社会に還元する						
支援方針		ご利用児（こども）たちのどんな小さなことでも成功体験や笑顔につながるように環境を整える。また支援を提供する。短時間でも何かひとつでも出来て良かったと思えるように支援する。医療的ケアの提供を行い、医療的ケアが必要な児童とその家族の地域での生活を支える。						
営業時間		平日 学校休日	9 8 時	00 30 分から	18 17 時	30 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容						
本人 支援	健康・生活	体調管理・バイタルチェック・全身状態の観察・吸引・呼吸器の管理・カフアシストの実施・導尿・薬の投与・経管栄養への対応・必要時の軟膏等の塗布・その他必要な医療的ケア・児童に合わせた支援の提供。また、児童にあった動作を見つける→経口摂取への対応また経口摂取の練習（摂食動作の練習）・排泄支援（トイレトレーニング含）・入浴支援・口腔内のケア（口腔ケア・口腔マッサージ等）・個人の発達にあった支援を行い、成長発達を促す。また、将来の生活に向けた支援の提供。						
	運動・感覚	関節可動域訓練・側弯の予防や維持・股関節脱臼の防止・座位の練習・立位保持の練習（立位装具や短下肢装具の使用含む）・寝返りの練習・自力移動の練習等の生活動作へのアプローチ・固有感覚・皮膚感覚へのアプローチ（体操、ダンス、マッサージ、感覚あそび等）・粗大運動の実施（バランスボール、シーツブランコ等）・指先を使用する微細運動の実施（製作活動や手指を使う運動等）・PT、OTのリハビリ・プール療法の実施・音楽療法の実施・個人の発達にあった支援を行い、成長発達を促す。また、将来の生活に向けた支援の提供。						
	認知・行動	活動や遊び、生活動作の中で、数字や言葉等の理解に繋げる。また、新規の人、新規の場所に遭遇した際に、過敏に反応せず、理解し受け入れができるように成長発達に合わせ支援する。・過敏なことへのアプローチ（活動、遊び、生活動作の中で生じる様々な音等の感覚等）・多くの他児や異年齢の児童や職員との日常的な挨拶や交流。外出活動、近隣の方との交流。・慣れている場所、家以外の場所、家族以外の人や場所で落ち着いて過ごせるように支援する。絵カード等の使用・個人の発達にあった支援を行い、成長発達を促す。また、将来の生活に向けた支援の提供。						
	言語 コミュニケーション	声や支援、仕草、絵カード等の言語または、非言語コミュニケーション等を使用したコミュニケーション方法への支援。個人にあったコミュニケーション方法を獲得できるように支援する。本人の気持ちをくみ取りながら、その内容を代弁する、または本児自身で発することができるようになるための支援、またはその方法の獲得できるよう支援する。・絵カード等の使用・個人の発達にあった支援を行い、成長発達を促す。また、将来の生活に向けた支援の提供。						
	人間関係 社会性	物のやり取り、挨拶、日直、集団活動を通じて、人と関わることの楽しさや社会のルールを身につける。活動、遊び、生活動作のなかで、他児と共同作業等を行う中で、お友達の存在や仲間と一緒に過ごすことを意識できるように支援する。慣れている場所、家以外の場所、家族以外の人や場所で落ち着いて過ごせるように支援する。絵カード等の使用・個人の発達にあった支援を行い、成長発達を促す。また、将来の生活に向けた支援の提供。成功体験を重ねられるような機会を提供する。						
家族支援		保護者との情報共有、連携・保護者面談・関係機関との連携、情報共有、情報交換・子育て支援相談・将来に向けての相談や情報提供等・入浴サービスの実施		移行支援		学校との情報交換や情報提供。将来に向け、相談員や保護者、関係機関、学校との連携（情報交換、情報共有）。		
地域支援・地域連携		地域との交流や関係機関との連携・本人、保護者の思いに寄り添い地域で安心した生活が継続できるように支援する。		職員の質の向上		法人内での定期的な内部研修の実施（月1回あり。法定研修含）。法人内の専門職により研修の実施（介助技術、摂食動作介助等）・新人研修の実施・外部研修への参加。		
主な行事等		お花見・卒業入学を祝う会・母の日・父の日・七夕・水遊び・敬老の日・ハロウィン・クリスマス会・お正月遊び・節分・お雛まつり・保護者参加行事 など						